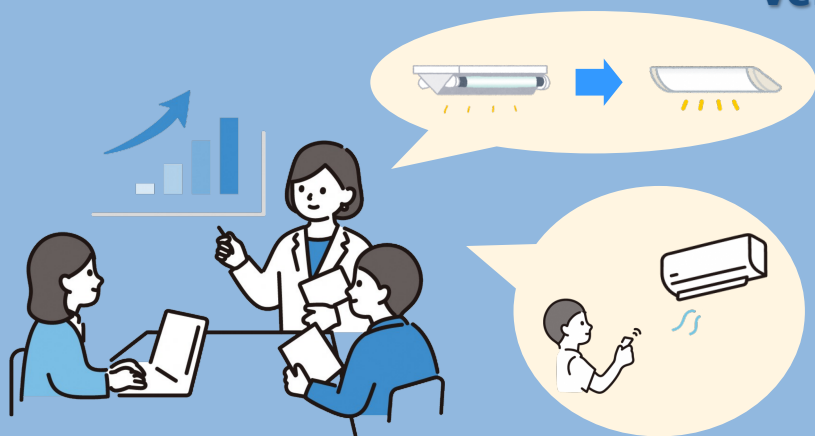


としま

みんなでエコライフ

～省エネに取り組もう！事業者編～

Ver 2.0



目指せ！ゼロカーボン



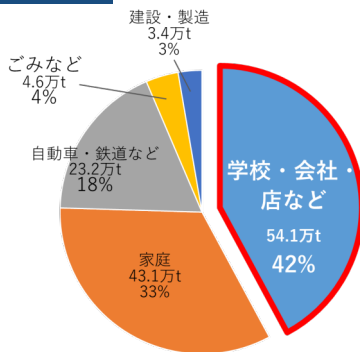
豊島区
TOSHIMA CITY

省エネに取り組む必要性は？

豊島区のCO₂排出量の約半分！

右のグラフは、2021年に豊島区のCO₂がどこから出ていたかをあらわしています。

「学校・会社・店など」の業務部門は全体の42%を占めており、事業者におけるCO₂削減、省エネの取組がとても重要であることが分かります！



豊島区のCO₂排出割合（2021年度）

省エネに取り組むメリットは？

最大のメリットは「コスト削減」！

省エネに一度取り組むと効果が継続するのが特徴です。たとえば蛍光灯をLED化することで電力消費量を削減でき、CO₂削減だけでなく、電気代削減にもつながります。

省エネの第一歩に省エネルギー診断を！

プロの視点で光熱水費削減をアドバイス！

光熱水費を削減したい、LED照明器具への更新を検討したい、地球温暖化防止に貢献したいなどのお悩みをお持ちなら東京都の**無料**の「省エネルギー診断」がおすすめです！



詳しくは

東京都 省エネ診断



で検索！



省エネ診断を活用した助成制度があります！

豊島区エコ事業者普及促進費用助成金

豊島区では、省エネルギー診断（総合診断）の結果、機器更新を提案された省エネルギー機器を導入する事業者へ、導入・設置にかかる費用の一部を助成します。助成金額は機器設置費用の2分の1で上限60万円（区の定める環境マネジメントシステム等を取得している事業者）です。



詳しくは

豊島区 エコ事業者



で検索！



省エネ対策を実施した事業者の声

豊島区の助成金を活用し、省エネ対策を実施した事業者の方の声を紹介します。



① A社 《LED照明器具の更新工事》

省エネ診断を受けたきっかけ：区が配布しているチラシを見て受診
工事を行って良かったこと：使用電力が下がり、電気代が下がった！
光熱費が抑えられてよかった。

<削減量(省エネ診断による概算)>

電力量 約1,389kWh/年 電気代 約40千円/年

② B社 《空調設備の更新工事》

省エネ診断を受けたきっかけ：電気屋さんからの区の助成金情報があったため
工事を行って良かったこと：電気代の単価が上がっても電気代が抑えられている
徐々に更新できているので1度に壊れる心配がない

<削減量(省エネ診断による概算)>

電力量 約2,156kWh/年 電気代 約49千円/年

※省エネ診断に記載されているデータを導入機器数で割り返し算出

その他にも助成制度があります！

エコアクション21認証取得費助成をしています

豊島区では、新規にエコアクション21の認証取得をした場合、取得に
要した審査費用及び認証・登録費用の一部を助成します。
(エコアクション21の認証取得をした事業者は、豊島区エコ事業者
普及促進費用助成金における助成金額が上限60万円となります)



詳しくは

豊島区 EA21 助成



で検索！



「国」や「東京都」の省エネ設備導入等の助成について

豊島区ホームページにて国や東京都における主な助成制度のご案内を
まとめています。

詳しくは

豊島区 エコ住宅・事業者支援 助成金



で検索！



再生可能エネルギー電力への切替を

検討してみませんか？



首都圏再エネ共同購入プロジェクト

豊島区では、ゼロカーボンシティの実現に向けて、CO₂排出量の削減を進めています。その取組の一環として、電力のリバースオークションサービス「エネオク(環境省推奨)」を実施する(株)エナーバンクと「再生可能エネルギー電力の利用に関する連携協定」を締結しました。これに基づき、区内事業者の皆さまの再生可能エネルギー電力への切替を支援していきます。

詳しくは

首都圏再エネ共同購入プロジェクト

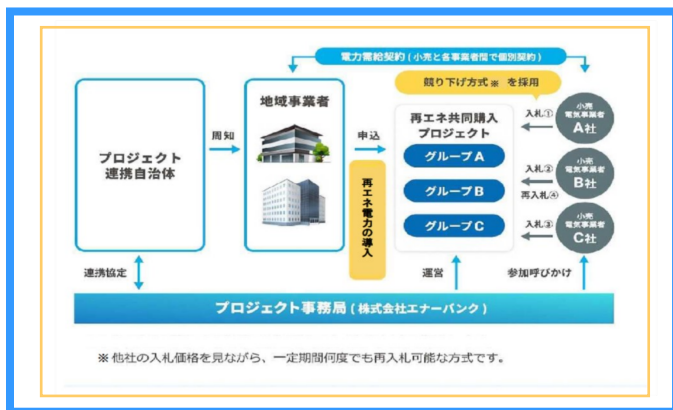


で検索！



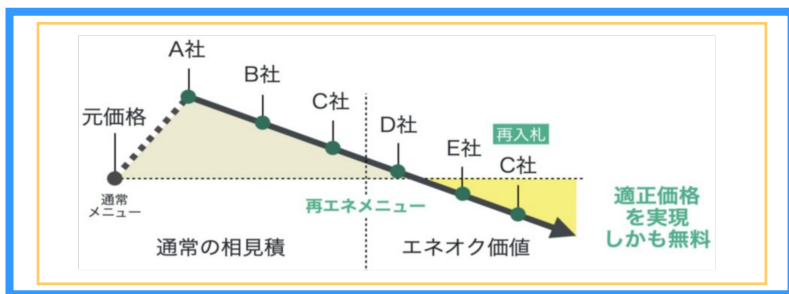
首都圏再エネ共同購入プロジェクトとは？

(株)エナーバンクが実施する電力のリバースオークションサービス「エネオク(環境省推奨)」を活用し、再エネ電力を複数の事業者と共同購入することで、事業者のみなさまが個別に切替えるより、価格抑制を期待できるものです。



エネオクとは？

電力会社が他社の入札価格を見ながら、さらに低い価格を提示していく競り下げ方式のオークションです。登録からオークション利用(サポート含む)にかかる費用は無料です。



企業に取り組んでもらいたいCO₂削減アクション

企業の取組、区役所の取組をご紹介します。

ぜひ取り組んでみてください♪

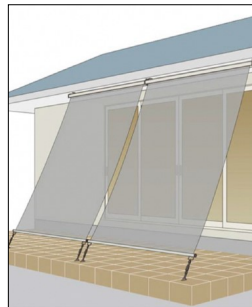
チームメンバーの取組紹介

■マテックス株式会社

オフィス内の温度の一定化(夏は窓の外に日陰をつくる)

オフィス内の温度の一定化を図る取組として、

「窓の外に日陰をつくる」ことによって、さらに日射熱をカットすることができます。



■ダイオーミウラ株式会社

～コミュニケーション推進策が、クールビズ・ウォームビズに～

コミュニケーション推進策として、オフィスカジュアル浸透に取り組んでいます。

上司・部下へ話かけやすくする施策のひとつが服装を見直すことでした。

社内でモデルの事例集を制作され、徐々に浸透。

こうした取り組みが結果的にクールビズ・ウォームビズに繋がればと思っています。



企業に取り組んでもらいたいCO₂削減アクション

■PERF株式会社

資料データの事前送付によるペーパーレス化の推進

打合せ等実施する際は、下記のようなメールを事前にお送りすることで、ペーパーレス化を推進しています。

(例)

お世話になっております。〇〇（自分の名前）です。

明日の打ち合わせにつきまして、どうぞよろしくお願いいたします。
事前に資料を添付にてお送りいたしますので、ご確認いただけますと幸いです。

また、当日スクリーンやモニターを使用することは可能でしょうか。

なお、環境への配慮の観点から、紙の資料は持参せず、データでの共有とさせていただきます。

もし紙の資料が必要でしたら、お手数ですが貴社にてご用意いただけますと幸いです。

ご確認のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



■西武造園株式会社

緑のカーテン、としまクリーンサポーター活動の推進

豊島区で実施している、緑のカーテン区民ひろば向け講習会では、講師として、緑のカーテンの育て方について、区民の皆さんへわかりやすく伝え、普及に取り組んでいます。また、としまクリーンサポーターとして、地域の清掃・美化活動も継続的に実施しています。



企業に取り組んでもらいたいCO₂削減アクション

■豊島区役所



環境に関する率先活動を全庁
あげて推進するため結成された、
「デコ活リーダーズ」の発案です



①本庁舎内のペットボトル用ごみ箱のポップ作成

マイボトルの利用を考えていただくきっかけになればと思い、作成しました。

ポップの効果もあり、前年と比較すると、庁内のペットボトルごみの量は減少しています。



②PCのポップアップを活用し今すぐできる省エネ行動を発信

職員への普及啓発策として、週に1～2回、PCの画面に環境に関するポップアップを表示しています。インパクトのあるメッセージで、環境にやさしいワークスタイルを促しています。



スタート「省エネ・節電！」

15時からノートPCの電源を抜きませんか？
(＝基本待機電力のみでPC作業可能を実証済！)

電力の消費量が多い時間帯「ピークタイム」に、ノートPCの電源を抜き内蔵バッテリーで駆動することは、電気代を大きく抑えることができ、省エネに効果的です。

ノートPCを内蔵バッテリーで1日2時間稼働させると、年間380円、5.4kgのCO₂削減に！職員2000人で実施すると、年間76万円の節電、10.8tのCO₂削減に繋がります！

としほデコ活リーダーズ

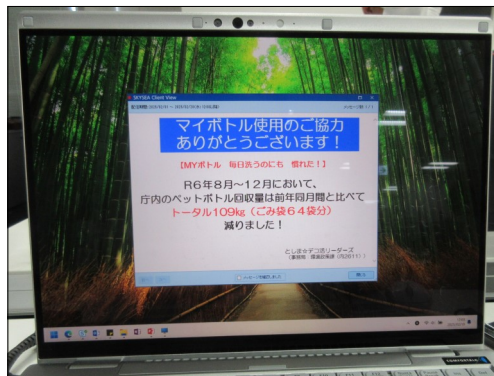
キャップとラベル分別しましょう

【あなたの一手間がきっと誰かの気持ちを明るくする！】

ペットボトルを捨てる時
キャップは外し、ラベルは剥がして
プラスチックゴミへ

ご協力、よろしくお願いします！

としほデコ活リーダーズ
(事務局：環境政策課 (内2611))



身近な省エネ 今すぐできること

身近なところから少しの工夫で省エネに取り組んでみませんか？

今日からできる省エネポイントをぜひチェックしてみてください！

また、照明や空調を効率的に使い、電気使用量を「減らす」だけでなく、設備等の稼働時間を調整し、利用時間のピークを「ずらす」、省エネ性能の高い機器への更新など「切替える」ことも有効な方法です。

省エネポイントチェック



<照明>



省エネ・
節電効果

☒ 可能な範囲で執務室や店舗エリアの照明を間引きする

約8% *1

☒ 使用していないエリア(会議室、休憩室、廊下等)は、消灯をする

約3%

<空調>



☒ 使用していないエリア(会議室、休憩室、廊下等)は、空調を停止する

約2%

☒ 【夏】執務室の冷やしすぎに注意し、無理のない範囲で室内温度を上げる
※熱中症にご注意ください。

約4%

☒ 【冬】重ね着をするなどして、無理のない範囲で室内温度を下げる

約3%

<OA機器(PC,コピー機)>



☒ 長時間離れるときは、OA機器の電源を切るか、スタンバイモードにする

約4%

<自動車>

☒ 自動車を利用する場合には、エコドライブ10のすすめを実践
(ふんわりアクセル、減速時は早めにアクセルを離す、無駄なアイドリングはしないなど)



出典:経済産業省資源エネルギー庁ホームページ

*1: 省エネ効果は照明を半分程度間引いた際の数

令和7年3月

豊島区環境清掃部環境政策課 編集・発行

〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1

電話:03-3981-2771

メール:A0029180@city.toshima.lg.jp



SDGs未来都市としま



豊島区は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。